第18号様式の4(第54条関係)

指定解除台帳

整理番号	条	2021-10	指定番号	管-201	所在地	名古屋市港区汐止町3番10の一部、7番の一部及び13 番1の一部		
解除された年	F月日	令和7年7月28日						
解除された事由 土壌汚染菜		土壤汚染対策	策法の形質変	更時要届出区域に指定	されたため	0.		

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

拡散防止管理区域台帳

名古屋市

数型倍分											
技術的	整理番号	条 2021-10	指定	年月日・指定番	号 令和3年12月20日	管 -201	所在地	名古屋市港区	汐止町3番10の一	部、7番の一部及	び13番1の一部
地下水汚染の有無 (土壌溶出量基準不適合の場合)	調製・訂正年月日 令和3年12月20日					_					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等 の対象としなかった土境汚染等調査の結果により指定された措置管理区域 にあっては、その旨、当該試料採取等を介う区画の選定等又は試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理意の過定等又は試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理をの選定等又は試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理をの選定等スは試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理をの選定等スは試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理をの選定等スは試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理をの選定等スは試料採取等 を省略した土壌汚染等調査を以自主理をが出まり指定された拡散防止管理区域にあっては、その旨及 び当該方弦の除去等の措置 おこれを行うというというというというというというというというというというというというという	拡散防止管理区域の概況 事業所							面積 200㎡			
の対象としなかった土壌汚染等調査の結果により指定された指世管理区域 にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び 特定有害物質の種類 土壌汚染や調査を入は自主調査の結果により指定された拡散防止 管理区域にあっては、その自及び当該省略の理由 汚染の除去等の措置 が講じられた拡散防止管理区域にあっては、その自及 び当該汚染の除去等の措置 R3.10.18	地下水汚染の有無(土壌溶出量基準不適合の場合)					有·無					
を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された拡散防止 管理区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	の対象としなかった土壌汚染等調査の結果により指定された措置管理区域 にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び										
び当該汚染の除去等の措置 報告受理年月日 指定に係る特定有害物質の種類 適合しない基準項目 指定調査機関の名称 拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態 名司量基準・溶出量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 名司量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 2 <	を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された拡散防止										
R3.10.18 六価クロム化合物 含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 一般財団法人東海技術を 会有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 第二溶出量基準 第二流率出量基準 第二流率出基率 第二流率出量基準 第二流率出 第二流率出				坊止管理区域にあ	っっては、その旨及						
Xi		報告	F受理年月日		指定に係る特定有質	害物質の種類		適合しない基準項目 指定調査			指定調査機関の名称
染状態 含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準 居出(着手)時期 完了時期 土地の形質の変更の種類 実施者 土壌撤出 管理汚染土壌の処理方法 土地の形質の変更の実施状況 有・無 有・無 有・無 有・無 有・無	拡散防止管	· ·理区	R3. 10. 18	六価クロム化1				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
古典		その汚						含有量基準・ 溶出量基準 ・ 第二溶出量基準			
届出(着手)時期 完了時期 土地の形質の変更の種類 実施者 土壌搬出 管理汚染土壌の処理方法 土地の形質の変更の実施状況 有・無 有・無								含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準			
土地の形質の変 更の実施状況 有・無 有・無								含有量基準	 溶出量基準。 	• 第二溶出量基準	
土地の形質の変更の実施状況 有・無 す・無		届出	出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類				実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
更の実施状況										有・無	
										有・無	
有・無										有・無	
										有・無	

拡散防止管理区域内の土壌の汚染状態

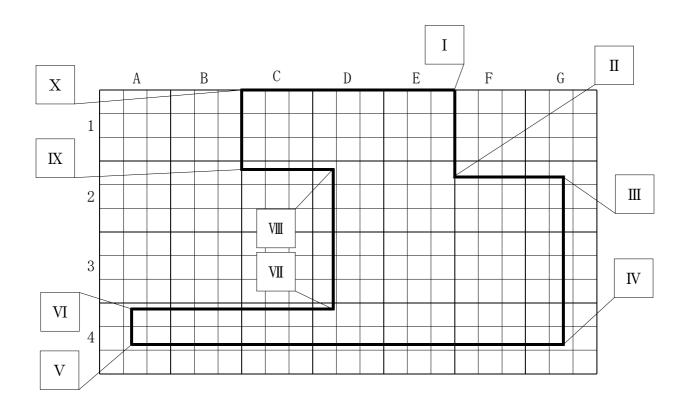
- 1 拡散防止管理区域の所在地 名古屋市港区汐止町 3番10の一部、 7番の一部及び13番 1の一部 (詳細は 4のとおり)
- 2 試料の採取を行った日 令和3年8月20日から22日
- 3 土壌調査結果表のとおり
- 4 拡散防止管理区域及び試料採取位置図 図のとおり

表 土壌調査結果

		土壌溶出量調査	 土壌含有量調査			
分 枋	斤 項 目	第2種特定有害物質				
		六価クロム化合物				
単位		mg/L	mg/kg			
	A4	0. 01	2未満			
	B4	0.01未満	2未満			
	C1	0. 04	2未満			
	C2	0. 02	2未満			
	C4	0.01未満	2未満			
	D1	0. 03	2未満			
	D2	0.01未満	2未満			
	D3	0.01未満	2未満			
	D4	0.01未満	2未満			
	E1	0. 02	2未満			
	E1-2	0.01未満	2未満			
	E1-3	0. 15	2			
	E1-6	0. 16	2			
	E1-9	0. 05	2未満			
	E2	0.01未満	2未満			
	E2-3	0. 03	2未満			
反而夕	E2-6	0.01未満	2未満			
区画名	E2-9	0. 04	2未満			
	E3	0.01未満	2未満			
	E3-3	0.01未満	2未満			
	E3-6	0.01未満	2未満			
	E3-9	0. 01	2未満			
	E4	0.01未満	2未満			
	F2	0. 03	2未満			
	F3	0. 02	2未満			
	F3-7	0.01未満	2未満			
	F3-8	0.01未満	2未満			
	F3-9	0.01未満	2未満			
	F4	0.01未満	2未満			
	G2	0. 01	2未満			
	G3	0. 02	2未満			
	G3-7	0.01未満	2未満			
	G3-8	0.01未満	2未満			
	G4	0.01未満	2未満			
基準 ※網掛けけ其進不適合を示す		0.05 以下	250 以下			

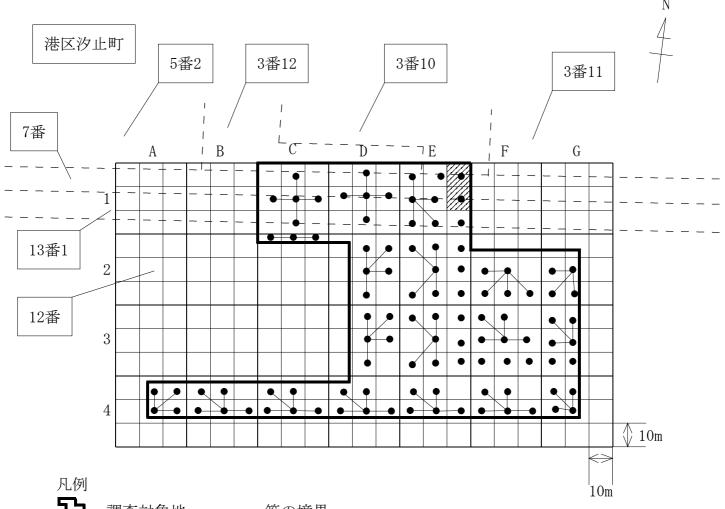
※網掛けは基準不適合を示す。

図1 調査対象地



測点	X座標	Y座標
I	-102811.5359 m	-28690. 4528 m
П	-102854.6895 m	-28686. 2823 m
Ш	-102853.9048 m	-28641.9466 m
IV	-102919.5520 m	-28638.1000 m
V	-102918.0063 m	-28834. 6829 m
VI	-102932.5428 m	−28817. 7555 m
VII	-102905.9605 m	-28746. 2310 m
VIII	-102844. 9547 m	-28744. 0115 m
IX	-102836. 2506 m	-28768.0506 m
X	-102811. 3014 m	-28764. 6783 m

図2 拡散防止管理区域及び試料採取地点



5:調査対象地 --:筆の境界

☑ : 拡散防止管理区域(六価クロム化合物(土壌溶出量基準不適合))

• : 土壤試料採取地点

		A	
地点名:A1-1/	\bigcirc	2	3
1	4	5	6
単位区画凡例	7	8	9